

# 市民活動センターだより

7月  
平成30年  
vol.28



## 問合せ

○ながはま市民活動センター  
長浜市役所〈本庁舎3階〉  
平日 8時30分～17時15分  
〒526-8501 八幡東町632

○北部サテライトセンター  
きのもと交遊館  
水・日曜日 9時～21時  
〒526-0425 木之本町木之本1118

☎ 65-6525  
✉ katsudou@city.nagahama.lg.jp

市民活動に関する事務作業や打ち合わせなどにご利用ください!

## TOPIC | 今月の情報コーナー

### 西浅井地域 買い物・生活支援スタート

西浅井地域は、65歳以上の人口割合34%を超えるとともに少子化や若者の流出で過疎化が進んでいます。特に高齢者世帯では近隣に小売店がなく買い物に行けない、身のまわりのことが十分にできないといった悩みが深刻です。こうした不便の解消に努め、地域で支えていこうと、ボランティア団体「スマイルサポート西浅井」が発足しました。

団体の設立に先がけて地域づくり協議会を中心に組織した委員会が、町内全1,271世帯に生活に関する困りごとを問うアンケートをとり、実態を把握。またサポート側として協力ができるかどうかも質問事項に組み入れ、メンバーを募りました。

有志住民21人で団体を組織、協議会や社協、民生委員、自治会などと連携し、4月から本格的に始動。地域内の食品雑貨店が集落に出向いての移動販売や町外の大型スーパーへの買い物同行のほか、個々の住民への依頼に応じたの草とりなどを行っています。

団体の代表で、協議会の会長山口正之さんは「試行錯誤が続いていますが、誰もが安心して暮らしていける西浅井をめざし、地域が一体となって取り組んでいきたい」と話しています。



▲集落に出向いて移動販売を行う買い物支援の取り組み。写真は菅浦集落。

### 余呉地域づくり協議会 イベント情報

#### ○夏の恒例イベント「余呉湖ふれあいビアガーデン」

余呉湖は、四季折々の自然に囲まれた景観の美しさに加え、刻一刻と風情が移り変わる夕暮れどきの眺めも魅力的です。地域の宝を多くの人に知ってもらい、幅広い交流の機会にしたいと、世代を超えて楽しめる音楽ライブなどの企画も。日中は余呉湖一周の散策で汗を流し、夕方からはふれあいのひとときを…。そんなブランはいかがですか。

【とき】7・8月の金曜(7月20日、27日、8月3日、10日、17日、24日、31日) 18時～21時  
※荒天の場合は中止

【ところ】余呉湖観光館(下余呉)

○街道間をつなぐ「宿場コネクト」  
江戸時代、北国街道木之本宿(木之本町木之本)から今庄宿(福井県南越前

町)までの道のり10里(約39km)を一日で歩いた――。こんな歌が、南越前町に残っています。実際にこのルートを歩き、歴史に思いをはせ宿場をつなぐ(コネクト)催しです。

福井側からも同県からの参加者が木之本へ向けて出発。両者が合流する余呉町中河内では、交流を兼ねて昼食タイム。中河内のおふくろの味たっぷりのお弁当をいただきます。半分の距離の約20kmコースもあります。

【とき】9月29日(土)7時出発  
※雨天決行・荒天中止

【コース】A.鉄人(39km)コース<定員15人>...JR木ノ本駅集合・出発―中河内集落にて昼食―17時ごろJR今庄駅にて解散(福井側からの出発も可能)

B.チャレンジ(約20km)コース<定員20人>...集合・出発は同じで、中河内がゴール。木ノ本駅まで主催者の用意した車で戻ります。

【参加費】A.4,000円 B.3,500円

【持ち物】動きやすい服装、保険証、水分等のほか、交流企画の交換用おみやげ

【申込締切】8月31日(金)

問・申 余呉地域づくり協議会  
(余呉湖観光館事務所)  
(☎86-8037)  
(平日9時～17時)

## こんな活動してます!

## NPO法人 長浜観光ボランティアガイド協会

盆梅展シーズンの慶雲館や黒壁界限など市内の史跡や名所で、えんじ色のジャケット姿で観光客を案内する人を見たことはありませんか。長浜の語り部として観光客をもてなす同協会のメンバーです。

県内初のボランティアガイド団体として昭和59年に結成。依頼に応じ、案内箇所の基礎知識はもちろん地元で語り継がれる逸話などを交えて紹介しています。

現在60～80代の55人がメンバーとして登録。年間のべ2000回にもものぼる出動をしています。より良いガイドに向けて歴史学習や実地研修などを頻繁に実施する傍ら、メンバーそれぞれの個性や得意分野を生かす形をとろうと自己研さんにも励んでいるのが特徴。なかには写真や手づくりパネルを用意し、わかりやすい説明に努めるメンバーもいます。

ガイドを受けた人が「へー!なるほど!」と耳を傾けてくれることがいちばんの喜びであるとともに、長浜の魅力を伝えることが自らの郷土愛につながっています。



▲メンバーは常時募集中。詳しくは事務局のある湖北観光情報センター四居家(65-0370)へ

今月の表紙

「ガラスのまち長浜」の象徴である黒壁ガラス館が誕生して30年。お祝いに訪れた人々の手によって点された1万個もの灯り。喜びの光があふれた街に「30」の文字が浮かびました。(7月1日撮影)

平成30年7月15日発行/編集・発行 長浜市市民広報課  
〒526-8501 滋賀県長浜市(福東町)632番地 TEL 0749-62-4111 FAX 0749-63-4111  
http://www.city.nagahama.lg.jp e-mail:kouhou@city.nagahama.lg.jp